



平成 30 年 5 月 11 日

各位

会社名 東洋シヤッター株式会社
代表者名 代表取締役社長 岡田 敏夫
(コード番号 5936 東証 第1部)
問合せ先 代表取締役専務経営企画統括部長
丸山 明雄
(TEL 06-4705-2125)

中期経営計画「BRUSH UP 3」の策定について

当社は、平成 30 年 5 月 11 日開催の取締役会において、2018 年度より 2020 年度までの 3 カ年中期経営計画「BRUSH UP 3」を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当社は、企業品質の向上を目指し、安全・安心・快適・感動を提供するとともに、社会の進歩発展に貢献することを目標とし、全社一丸となって新しい中期経営計画を推進していく考えで、以下の要項を決定いたしました。

1. 基本方針

- (1) 環境に応じたスタイルを追求し、行動力・スピード・稼ぐ力を全員で磨きます。
- (2) 商品開発・ものづくり改革に挑み、主力事業の完成度を高め、お客様との絆を深めます。
- (3) 新たな出会いや新しい分野への挑戦を目指し、次世代に繋がる収益基盤を構築します。
- (4) 社員や共に働く人々は日々成長を志し、新しい自分と出会えるよう自己研鑽に励みます。

2. 経営目標

(単位：億円)

	2018 年度	2019 年度	2020 年度
売上高	190.0	195.0	200.0
営業利益	6.0	7.0	8.0
経常利益	5.0	6.0	7.0
当期純利益	3.0	4.0	4.5

3. 重点施策

中期経営計画期間において、企業価値の一層の向上を目指し、柔軟性と独自性をもって以下の重点施策を遂行し、収益力強化に取り組んでまいります。

- (1) コーポレートガバナンスを一層強化し、更なる内部統制の充実と意思伝達の迅速化を図ります。
- (2) 主力事業での売上増強策として、ラインナップの充実、既存販売網で拡販出来る商品開拓を行います。
- (3) 受注案件の採算管理を一層推し進め、稼ぐ力を磨くとともに、全社コストと時間管理の見直しにより収益力強化を図ります。
- (4) 自動化、省力化、効率化、多能化を実現するため、段階的投資を行い、生産体制と設計施工体制の強化に努めます。
- (5) メンテナンス事業は構築してきた基盤での保守点検契約の獲得に向けた動きを行います。
- (6) 人材育成については、適材適所の配置と最大パフォーマンスの発揮が出来る、個別の職務開発の実施、社員一人ひとりの成長に向けた自己研鑽に励む風土を醸成します。

4. 配当方針

効率化改革に資する設備投資や研究開発費に必要な内部留保の確保、財務状況や業績等を勘案しながら、株主の皆様へ安定的な配当を目指してまいります。

以上